



とつかね 市議会だより

2026.2
No.
206



議 会 報 告 会

～ 高校生と意見交換 ～



C O N T E N T S

議会報告会 開催結果	P2
決算審査特別委員会 審査の概要	P3
12月定例会 審議結果	P4
常任委員会 審査の概要	P5～P6

議案等 表決結果 一覧	P6～P7
一般質問	P8～P15
お知らせ等	P16



10月18日に議会報告会を開催しました！
 今回は高校生を対象とし、市内の高校3校から計21名の高校生にご参加いただきました。
 委員会の活動報告、質疑応答のほか、グループごとに分かれて意見交換、意見の発表を行いました。

常任委員会（総務・文教厚生・建設経済）の活動報告と活動内容等に関する質疑応答を行いました。



◀各常任委員会の委員長・副委員長が委員会の活動報告と高校生からの質問に答えました。

▶委員会の審査内容のほか、市政で気になっていることなど多種多様な質問が高校生から寄せられました。



「東金駅東口改札の開設に伴うまちづくり」をテーマに、グループごとに意見交換を行いました。



◀より良いまちにするためには何が必要かなど、高校生と議員が意見を交わしました。

▶グループの意見をまとめ、高校生が議場で発表しました。



令和6年度 決算審査特別委員会

令和6年度の一般会計、特別会計、企業会計決算を審査しました。

令和6年度一般会計決算など7議案を認定

決算審査特別委員会では、第3回定例会で付託され継続審査となっていた令和6年度各会計決算の7議案を10月29日から31日までの3日間で審査を行いました。いずれの議案も第4回定例会において全て認定されました。主な質疑等の内容の一部を要約して紹介します。

開催日 令和7年10月29日～31日
委員長 村上 大蔵
副委員長 鳥海 翔平
委員 佐瀬 和隆 桑田 豪
上田 光子 中村 美恵
宮沢 敬人 坂本 賀一

主な質疑内容

第5号議案 令和6年度東金市一般会計決算の認定について

問 地方創生臨時交付金を活用した物価高騰対策の内容と評価は。

答 令和6年度の物価高騰対策事業については、生活者支援が中心で、定額減税しきれないと見込まれる方に対し、減税額との差額を支給する定額減税補足給付金支給事業及び低所得者世帯支援となる物価高騰緊急支援事業を実施した。これらの支援により、物価高騰による市民の負担を軽減することができたものと考えている。

第6号議案 令和6年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 被保険者数の減少による国民健康保険事業への影響は。

答 本市の国保財政は、被保険者数の減少により国保税収入が減少する一方、1人当たりの医療費は被保険者の高齢化や医療の高度化により増加し続けている。この影響により、収支のバランスが取れない状況となっており、コロナ後の令和5年度からこの傾向が一層顕著になっている状況である。

第7号議案 令和6年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 後期高齢者医療の1人当たりの医療費の過去3年の推移は。

答 令和4年度が80万5,143円、令和5年度が80万9,752円、令和6年度が84万3,262円である。

第8号議案 令和6年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

問 タクシー券の交付人数と利用率は。

答 交付人数は174人で、使用割合は4割程度である。

第9号議案 令和6年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

問 公債費は大幅な増減がないよう検討し、計画を立てていくという考えでよい。

答 医療機器等の維持管理における優先順位と長期的な視野に立った計画の中で病院事業を考えているため、公債費の増減については予見が難しい。

第10号議案 令和6年度東金市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

問 老朽化した設備を更新したとあるが、内容は。

答 劣化や損傷が大きいマンホール間の管渠を改築する設計と工事を行い、約700m更新した。また、福岡クリーンセンターのばっ気攪拌装置や消毒槽の透視度計等を改修した。

第11号議案 令和6年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 老朽化対策や安全対策として実施した工事の内容は。

答 令和6年度の耐震化対策及び老朽管入替工事については、東金地区で3か所、大豆谷地区で1か所、合計で808.6m実施し、金額は6,136万9,000円である。

現地視察

令和6年度に実施された主な事業の現地視察を実施しました。



▲丘山地区コミュニティセンター（施設改修工事）



▲東金文化会館（正面入口舗装補修工事）

条例制定など17議案を可決・同意し、令和6年度決算の7議案を認定

12月定例会の日程

月 日	内 容
12月3日(水)	会期の決定、議案・陳情の上程 決算審査特別委員会報告、質疑・討論・採決
5日(金)	一般質問
8日(月)	一般質問
10日(水)	議案質疑、関係常任委員会付託
12日(金)	総務常任委員会
15日(月)	文教厚生常任委員会
16日(火)	建設経済常任委員会
19日(金)	各常任委員会報告、質疑・討論・採決 追加議案の上程、質疑・討論・採決

令和7年第4回東金市議会定例会は、12月3日から19日までの17日間の会期で開かれました。

本定例会では、17議案が可決・同意され、継続審査となっていた令和6年度各会計決算の7議案についても、全て認定されました。また、上程された陳情2件のうち、1件は採択、1件は不採択となりました。

一般質問では、代表質問を4会派4名、関連質問を9名、個人質問を3名が行い、市政全般についての議論が行われました。

主な議案等の概要（抜粋）

第13号議案 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期目標を定めることについて

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務運営に関する目標である第4期中期目標が令和7年度末で終了することから、令和8年度から令和11年度までの4年間を目標期間とした第5期中期目標を定めようとするものです。

本議案は、令和7年第3回定例会で否決となったことから、一部変更を加え、再度提案されました。



東千葉メディカルセンター

第14号議案 東金市ガス供給条例の一部を改正する条例について

条例を改正し、国が実施する「電気・ガス料金負担軽減支援事業」を活用して、令和8年1月使用分から同年3月使用分までガス料金の値引きを行うものです。

モデルケース：

令和8年1月使用分における親子4人世帯の使用例（※50㎡/月使用時）

値引き前の料金	5,531円
値引き後の料金	4,631円
値引き額	900円



西中地先のガスホルダー

● 議会を傍聴してみよう

市議会では本会議がどのように行われているかを市民の皆様が直接見たり、聴くことができるよう傍聴席を設けています。

本会議当日、市役所3階の議会事務局前で傍聴受付を行っております。受付で住所・氏名をご記入いただき、傍聴券をお受け取りください。どなたでも傍聴が可能です。

市役所1階ロビーでも本会議中継をご覧いただけます

本会議中継は市役所1階ロビーに設置されているテレビでもご覧いただけます。また、インターネット中継により、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。なお、過去の録画映像についても東金市ホームページよりご覧いただけます。

常任委員会 主な審査の概要

東金市議会では、「総務」「文教厚生」「建設経済」の3つの常任委員会を設置し、議案の審査を行っています。

総務常任委員会

総務常任委員会は12月12日に開催されました。委員会では議案5件及び陳情1件が審査され、議案5件については、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。陳情1件については、採択すべきものと決定されました。

第2号議案 東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第3号議案 東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 会計年度任用職員に対してはどのような措置を取られるのか。

答 会計年度任用職員についても、一般の正規職員と同様の割合で期末手当・勤勉手当の額を引き上げるものである。

第6号議案 令和7年度東金市一般会計補正予算（第4号）について

問 学校給食管理事務の賄材料費について、米の値上がり分に対応するための補正とのことだが、今後も物価上昇が予想される中、米以外の食材費も見込んだ補正額でなくて問題ないか。

答 今回の補正では、一律で仕入れている米の急激な値上がりに対応していく考えである。また、米以外の食材費の高騰についても認識しており、現在、栄養士の工夫により対応いただいている。栄養士へ直接確認し、この方法により各学校が今年度末まで安定した給食提供が可能であるとの回答の下、判断した。

第12号議案 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について

問 千葉県市町村総合事務組合を組織する三芳水道企業団、九十九里地域水道企業団及び南房総広域水道企業団が令和7年度末をもって解散するが、令和8年4月以降はどうか。

答 九十九里地域水道企業団及び南房総広域水道企業団は、千葉県企業局が経営することとなる。三芳水道企業団は、鴨川市、南房総市、鋸南町の水道事業と水平統合し、安房郡市広域市町村圏事務組合が共同処理を行うこととなる。

第13号議案 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期目標を定めることについて

問 今回、財政負担の原則において設立団体における財源措置の協議に関する考え方が追記されたが、この変更によってどう変わるのか。また変更した意図は。

答 設立団体の財源措置の在り方や姿勢については、追記したからといって変わるものではないが、改めて中期目標に記載することで、設立団体同士の一層の意思統一、法人との意識共有を図ることを期待し取り組んでいこうと考えている。そして、住民の代表である市町の両議会において本内容について共有し理解を得ることが重要と考えている。

陳情第5号 庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認と職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情

意見 47%の職員が心理的圧力を感じているのであれば、採択すべきと考える。

文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は12月15日に開催されました。委員会では議案6件及び陳情1件が審査され、議案6件については、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。陳情1件については、不採択とすべきものと決定されました。

第1号議案 東金市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

問 東金市の子どもは全国どここの施設でも申し込むことができるのか。

答 こども誰でも通園制度の施設として認可されているところなら、全国どこでも利用できる。

第7号議案 令和7年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について

問 特別調整交付金の交付基準はどういうものか。

答 医療費全体に占める精神療養の医療費の割合が14%を超えた場合、超えた分の8割について特別調整交付金が交付されるものである。

第8号議案 令和7年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

問 システム保守業務委託料の増額の内容は。

答 令和8年1月に予定されていたシステムの標準化対応が延期となり、現行システムの保守業務を延長しなければならなかったことから、1月以降の3か月の委託料を計上するものである。

第10号議案 指定管理者の指定について

問 非公募で指定管理者を指定しているが、非公募で選定できる要件を定めているのか。

答 市の条例により、原則は公募であるが、施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成するため、非公募で市の出資法人等への申請を求めることができると規定されている。

第11号議案 指定管理者の指定について

問 トレーニングルームやトレーニングセンターについて、物価高騰でこのままの利用料を維持していいのか。

答 今のところ改定の予定はないが、社会情勢やトレーニングルーム等の機器入替えなども含めて適正な利用料となるよう検討していきたい。

陳情第4号 保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情

意見 東金市が基準に合致しているから採択しなくてもよいということではなく、潜在的な待機児童の解消を目指していくということを考えれば、こういった陳情を国にあげるべき。

常任委員会 主な審査の概要

建設経済常任委員会

建設経済常任委員会は12月16日に開催されました。委員会では議案2件が審査され、全て原案どおり可決すべきものと決定されました。

第4号議案 東金市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の条例改正における他の自治体の実施状況は。

答 令和7年11月現在、千葉県内で公共下水道事業を行っている34の団体のうち、6団体が9月までに条例改正を行っており、この12月議会で改正を予定しているのは、東金市を含めて4団体、また3月議会で改正を予定しているのは9団体である。

問 市の公共下水道に接続するための宅内排水設備の工事が、今回の条例改正の対象とすることだが、下水道の本管は対象に入らなくて良いのか。

答 下水道の本管に接続するにあたり、勾配や配水管が適切に施工されていないと支障が生じてしまう。このため、個人の土地の配管工事は、指定工事店が施工するルールになっている。これに対し、下水道

本管は、市が直接発注する事業であるため、今回の条例改正の対象外となる。

第5号議案 東金市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について

問 公共下水道と農業集落排水事業における指定工事店は同じ業者か。また、市内、山武郡、千葉県ごとに市が指定している工事店の数は。

答 公共下水道事業と農業集落排水事業の指定工事店は同じである。また、令和7年11月末現在の工事店の数は、市内が21者、山武郡内が27者、千葉県内が65者、合計113者の工事店を市では指定している。

12月定例会 議案等表決結果一覧

※賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長（坂本賢一議員）は議案等の表決に加わりません。
※副議長（宮沢敬人議員）は第14号議案～第17号議案の採決の際、議長に代わり議長職を務めたため、議案の表決に加わりません。
※会派名の略称は次のとおり。
「蒼」=蒼政会 「志」=志政会 「公」=公明党 「み」=新生みらい 「誠」=誠至会
「立」=立憲民主党 「共」=日本共産党

議案番号	件名	議決結果	蒼	志	蒼	公	公	立	み	蒼	誠	公	志	志	志	蒼	み	共	蒼	志	み	蒼	賛成
			高	佐	桑	滝	上	西	鳥	村	保	布	中	宮	伊	坂	清	前	石	塚	石	宮	
			科	瀬	田	田	田	原	海	上	科	施	村	沢	藤	本	宮	田	田	瀬	崎	山	成
			雄	和	豪	修	光	晴	翔	大	満	美	敬	博	幸	賀	利	京	明	一	公	博	
			郎	隆			子	美	平	蔵	勇	明	恵	人									
5	令和6年度東金市一般会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17
6	令和6年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	16
7	令和6年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17
8	令和6年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17
9	令和6年度東金市病院事業特別会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17
10	令和6年度東金市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	16
11	令和6年度東金市ガス事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17

議案番号	件名	議決結果	蒼	志	蒼	公	公	立	み	蒼	誠	公	志	志	志	蒼	み	共	蒼	志	み	蒼	賛成
			高 科 雄 一 郎	佐 瀬 和 隆	桑 田 豪	滝 田 修	上 田 光 子	西 原 晴 美	鳥 海 翔 平	村 上 大 蔵	保 科 勇	布 施 満 明	中 村 美 恵	宮 沢 敬 人	伊 藤 博 幸	坂 本 賀 一	清 宮 利 男	前 田 京 子	石 田 明	塚 瀬 一 夫	石 崎 公 一	宮 山 博	
議案	1	東金市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	18
	2	東金市職員の給与に関する条例及び東金市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	3	東金市特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	17
	4	東金市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	18
	5	東金市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	18
	6	令和7年度東金市一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	7	令和7年度東金市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	8	令和7年度東金市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	9	令和7年度東金市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	10	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	11	指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	12	千葉県市町村総務組合を組織する地方公共団体の数の増減、千葉県市町村総務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総務組合規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
	13	地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの中期目標を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	×	×	14
	14	東金市ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	17
	15	令和7年度東金市一般会計補正予算(第5号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	17
	16	令和7年度東金市ガス事業会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	欠	○	○	○	17
	17	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	欠	○	○	○	15
陳情	4	保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	5	
	5	庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認と職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情	採択	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	17

● 会議録を見てみよう！

図書館や市役所2階の情報公開コーナーで会議録を閲覧することができます。
また、東金市ホームページからも会議録検索システムを使って会議録を見ることができます。

会議録検索システムのHPアドレス↓

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/togane/SpTop.html>

会議録検索用
QRコード



代表質問



蒼政会
村上 大蔵 議員

学校体育館へのエアコン設置について

問 学校体育館は、子どもたちの活動の場であるとともに、災害時には指定避難所として、多くの住民を受け入れる役割を担っており、その機能強化は喫緊の課題である。文部科学省は、令和17年度までに学校体育館への空調機の設置率を100%とする目標を掲げている。いま全国的にも設置に向けた動きが加速しており、また地域防災力を示す象徴的な取組としても注目されている。

本市においても地域の防災拠点としての役割をより確かなものとしていくため、空調機設備の導入を積極的に進めていく必要があるが、具体的に取り組んでいく考えはあるのか見解を伺う。

答 学校体育館への空調機設置については、子どもたちの熱中症対策のみならず、地域防災力の強化という観点からも、重要な課題であると認識している。その中で、財政面をはじめ様々な課題はあるが、空調機設置に向け、教育委員会に対して具体的な検討を進めるよう指示したところである。

今後は、財政的な課題も踏まえつつ、実現可能な整備計画を策定し、子どもたちの安全確保と地域防災力の向上に資する施策として取り組んでいきたいと考えている。

その他の質問

- ◆令和6年度決算から見る財政数値について
- ◆企業誘致について
- ◆商工観光について

関連質問



蒼政会
高科 雄一郎 議員

文化財の保存活用について

問 東金駅東口改札の開設に伴い、市役所周辺の最適化は市の発展にとって重要課題であるが、旧道沿いの西口商店街の活性化も必要であると考え。東金駅西口の歴史的建造物群はちば文化資産にも認定されており、八鶴亭や八百平商店などの保存の取組が進められている。文化財を使い、活かすためにも、関係部署が連携し、「オール東金」で横断的に取り組んでいただきたいと考える。特に東金市の文化の象徴ともいえる国登録有形文化財・八鶴亭の老朽化が心配である。貴重な文化財を将来にわたって守るために市としてどのような取組を進めていくのか。八鶴亭を市直営とする考えはあるのか、市の方針を伺う。

答 八鶴亭は国の登録有形文化財となっており、八鶴湖を含めた周辺環境とともに、東金市を代表する観光拠点の1つであると認識している。これまでも「東金市デジタル歴史館」や「東金市歴史散策マップ」などで周知してきたところだが、今後も引き続き周知に努めるとともに、各種補助事業や文化財活用事例などの情報収集にも努め、所有者や管理者の方の要望に対し適切なサポートを行っていきたいと考えている。

また、八鶴亭を市直営とすることについて、本市には指定・未指定に関わらず多数の文化財があることから、その他の文化財の保存・活用や財政的な観点からも難しいと考えている。

その他の質問

- ◆市役所周辺地域の最適化検討基礎調査の内容と今後の展開について
- ◆東金駅西口商店街の活性化について

関連質問



蒼政会
桑田 豪 議員

小中学校の体育館への空調機設置について

問

議会のたびに要望してきた小中学校の体育館への空調機設置について、市長より設置に向けた前向きな回答を代表質問の中でいただいたが、子どもたちの熱中症対策はもちろんのこと、学校体育館が災害時の避難所として地域住民の命を守る拠点であることを鑑みれば、この環境改善は単なる施設整備にとどまらず、地域の安心・安全を支える根幹になる。計画は今後策定されるものと承知しているが、議会に対し、いつ頃示していただけるのか。また、地域全体の安心・安全のためにも、設置時期の違いといった不公平がないよう進めていくことが強く求められるが、市の見解を伺う。

答

教育委員会としては、学校体育館への空調機設置は大変重要な課題であると認識しており、先進自治体への視察を行うなど、空調機設備整備に関する具体的な事例や課題の把握に努めるとともに、整備に伴う事業費の分析、さらに財源の確保策などの具体的な調査・研究を重ねているところである。これらの検討事項を十分に踏まえながら、効率的で実現可能な整備計画案を策定し、可能な限り早期に議会へ示したいと考えている。また、短期間で全校設置を完了できるように検討していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆企業誘致施策について
- ◆市の観光イベントについて
- ◆災害時のトイレについて

関連質問



蒼政会
宮山 博 議員

東千葉メディカルセンターの今後の運営における地域医療構想調整会議等の活用について

問

地域医療構想調整会議山武地域部会は年1回の開催では機能しない。役割分担、財源分担を議題に据えた高頻度開催と工程表が不可欠と考える。

地域医療構想調整会議や山武地域部会を積極的に活用して、県主導による経営安定化に向けたアクションプランの作成を県に求めるべきである。年度内に少なくとも2回、山武地域部会の臨時開催を要請し、議題を救命救急センターの役割分担、財政分担、工程表とするよう強く求めたいと考えるが、市の見解を伺う。

答

開院に当たり示された県試案に基づく地域連携の実現、そのための関係機関、関係団体との協議を重ね、その中で様々なご意見をいただきつつ、計画の実現を目指したいと考えている。

もとより、法人におけるさらなる自助努力が重要であり、本年度、外部コンサルタントによる伴走型の経営改善推進業務委託も実施を予定しており、この外部コンサルタントによる経営分析の結果は、県主導による地域連携を進め、具体的なアクションプランを作成する場合にも一つの重要な資料になり得ると考えている。

こういったものを活用し、県と協議を重ね、実現に向けて推進していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆オリーブの産地化について

代表質問



公明党
滝田 修 議員

フードロス・ごみ削減について

問 ある調査によると、生ごみのうち、食べ残しの45.6%は手つかずで、そのうち賞味・消費期限前のものが37%含まれていたとの調べがある。また、食品ロスによる経済損失は令和5年調査で年間1世帯当たり7万2,000円、国全体でいうと2兆2,000億円以上とのことである。

新ごみ処理施設において、可燃ごみの削減は喫緊の課題であるが、生ごみにはフードロスもそれなりに含まれていると思われる。そこで、フードロスに対する市民の意識調査や家庭での削減行動の実態調査を過去に実施したことがあるのか。またはこれから実施する計画はあるのか伺う。

答 本市が今年9月にリリースしたLINEを使った2つの取組がある。1つ目の取組は、生ごみの水切りを促す「生ごみ減量プログラム」である。2つ目の取組は、家庭での食材の使い切りを促す「賞味・消費期限管理プログラム」である。

この「賞味・消費期限管理プログラム」は、食品の賞味・消費期限を簡単に管理でき、さらに食材の余りものを利用した料理のレシピをAIが提案するプログラムである。現在この取組を通じて食品ロスの削減や啓発を進めているところである。

その他の質問

- ◆図書館の利用時間延長について
- ◆電子黒板増設について
- ◆外国人対応について

関連質問



公明党
上田 光子 議員

ジェンダーギャップの解消について

問 兵庫県豊岡市では、児童生徒への対応について、ジェンダーの視点から考える教員・保育士向け研修、IT分野などに関心を持ってもらうことを目的とした女子中高生プログラミング体験、自分の生き方を自分の意思で選択し決定することについて考える、中学校生徒会リーダー研修などといった様々な取組を行っている。本市において、こういった取組を取り入れることについての考えを伺う。

また、持続可能なまちづくりに向けて、若者が地元で働きたいと思えるような、在宅ワークや短勤務といった、子育てをしながら働きやすくなるような勤務体系を採用している企業の誘致などについての考えを伺う。

答 若者世代を対象とした事業については、社会全体の意識の形成に資する有効な手段であると考えている。具体的な事業化については、実施体制も含めて可能性を模索した上で判断していきたいと考えている。

企業の誘致等については、第4次総合計画に基づき、持続可能なまちづくりに向けた雇用の創出の取組の一環として推進しているところである。引き続き、企業誘致をはじめとする雇用の創出の取組を進めていく中で女性や子育て世帯などにとって働きやすい環境についても意識することにより、効果的な推進につながることを期待できるものと考えている。

その他の質問

- ◆RSウイルスワクチンの定期接種化等について
- ◆乳がん検診の受診率の向上等について

関連質問



公明党
布施 満明 議員

旅券発行業務について

問 旅券事務の開始にあたり、利便性を考慮した窓口対応が求められるが、旅券事務の窓口をどこに設置する予定か。また、近年行政サービスのデジタル化が求められる中で、本市における旅券事務の開始にあたって、どのようにデジタル化を進めていくのか、さらに旅券事務の開始にあたっては、市民への周知が重要であると考えが、事務開始に向けてどのようなタイミングで市民への周知を行う予定なのか伺う。

申請の導入を進めていきたいと考えており、申請手続きをオンライン上で済ませることで、申請者が窓口に来庁するのは、旅券の受け取り時の1回のみとなるため、市民の利便性が大きく向上することが期待される。旅券事務の開始に伴う市民への周知については、事務開始の準備が全て整い次第、速やかに広報を行う予定である。旅券事務を広く市民の皆様にご利用いただけるよう、広報とうがねや市ホームページ、公共施設等に案内ちらしを設置し、周知に努めていく。

答 旅券事務の窓口については、戸籍や住民基本台帳に関する確認が必要となることから、これらの事務を所管している市民課の窓口新たに設置する予定である。旅券事務におけるデジタル化については、事務開始と同時にオンライン

その他の質問

- ◆骨格予算・肉付け予算について
- ◆带状疱疹ワクチン接種の助成について

代表質問



新生みらい
鳥海 翔平 議員

学区再編について

問 東金市学校適正配置報告書において、一定の条件に該当する場合には「速やかに学校統廃合等を検討すべき」と示されており、現状は将来を見据えた対応が求められる局面にある。さらに物価高騰や厳しい財政状況、人口減少が進む中で、老朽化が進む学校施設の現状を踏まえると、個別の施設対策だけでなく、適正規模化や学区再編等の選択肢を含め、中長期的な視点で学校施設の在り方の整理が必要である。将来の児童生徒数の推移や施設の老朽化を考えれば、避けて通れない課題でもある。

答 児童生徒数の著しい減少は、子どもたちが学ぶ場の適正規模の確保に関し課題があると認識している。また、適正規模・施設老朽化対策の両面から学校統合の検討が必要であるとも考えている。一方で、学校は住民の生活動線等に大きく関わる施設でもあるため、学校統合や学区再編について慎重な検討も要する。

教育委員会としては、児童生徒数やそれに伴う学級編制の見込み、施設の老朽化に加えて、現在進めている市全体の公共施設最適化調査の結果などを総合的に勘案し、可能な範囲で早く学校統合や学区再編などの判断をしたいと考えている。

そこで、教育委員会として、市の学校施設を将来にわたって持続可能なものとするための現時点における中長期的な方向性や具体的な考え方について伺う。

その他の質問

- ◆公共施設等最適化検討基礎調査における学校施設の位置づけについて
- ◆東千葉メディカルセンターの今後の取組について

関連質問



新生みらい
石崎 公一 議員

東千葉メディカルセンターの経営安定化に向けた今後の取組について

問 東千葉メディカルセンターにおける令和7年度の上半期の経営状況では、人件費の上昇や物価高騰により、約6億6,000万円の赤字という状況である。設立団体である市としても、引き続き、医業収益の確保や費用の合理化に取り組みながら、経営改善を図るよう法人に求めていることであるが、常勤の医師が80人以上いるのに対し、平均外来患者数が約430人、患者数としては少なすぎるのではないかと感じている。設立団体である市として、具体的に今後をどのように考えているのか市の見解を伺う。

答 現在、全国的に医師の確保が非常に難しく、国による医師偏在対策が進められている状況である。この状況下において、東千葉メディカルセンターは、研修を希望する医師が多く、法人としては、未来につながる人材であり、貴重な存在であると認識しているところである。

その一方で、厳しい法人の経営状況下においても、医師の人件費は費用に直結することも事実である。

については、市としても、診療時間の拡充等を含め、法人が効率的かつ効果的な人員管理及び人事配置を行い、人件費の適正化について協議等を行っていきいたいと考えている。

その他の質問

◆みのりの郷東金再整備後の取組について

代表質問



志政会
佐瀬 和隆 議員

市によるバス保有について

問 昨今の人件費や燃料費の高騰に伴い、バス借上げ料も高騰している。児童生徒が校外で学ぶことは非常に重要であり、授業の進め方によって、遠近様々な学習先が想定されるが、特に校外学習については、全て民間バスの借上げとなっており、それは保護者の経済的負担、教職員の事務的負担など、それぞれが伴っていると思う。市や教育委員会がバスを保有し、運行することは、学習の進捗や部活動に応じて、先生方が簡単に活用でき、保護者の負担軽減にもつながると考える。児童生徒の学びの機会を減じないためにも、市や教育委員会のバス保有を推進していくべきと考えるが市の方針は。

答 指摘のとおり、バス保有によるメリットは大きく、検討していきたいと考えている。検討の過程において、教育委員会としては、保護者の種々の負担軽減や公平性の担保、教職員等の負担軽減など様々な視点から比較検討を行うとともに、先進事例なども参考にしながら、保護者・教職員双方にとって経済的・労務的負担が軽減され、なおかつ子どもたちの学習の機会を担保できる最適な方法を選択・推進していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆コミュニティ活動の活性化について
- ◆地域における各種団体活動について
- ◆JR東金線について
- ◆教育環境に関する来年度の検討状況について

関連質問



志政会
中村 美恵 議員

学校給食の公会計化について

問 学校給食の公会計化については、給食センターの稼働に合わせて実施を検討しているとのことである。しかしながら、国が進める学校給食無償化の制度設計次第では、公会計化していることが要件となる可能性も否定できない。仮にそのような整理となった場合、本市にとって不利益が生じるおそれがある。

これまで本会議において4回にわたり、公会計化の早期実施について質問・要望を重ねてきた。公会計化は、学校給食無償化を進める上で重要な基盤であるとともに、学校現場の教職員の働き方改革にも大きく寄与するものである。

市としても、国の動向を見据え、遅れることなく準備を加速させるべきと考え強く要望するが、市長の見解を伺う。

答 学校給食の公会計化については、文部科学省も推進しており懸案事項となっていることは認識している。

今後、学校給食の無償化に対する国の動向を注視し、公会計化に移行する際の「公費による食材購入」、「徴収金の管理事務やシステムの導入」など様々な課題について移行時期も含め検討していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆JR東金駅・求名駅における取組について
- ◆学校給食における食材費高騰について
- ◆学校における民間プールの活用について
- ◆保護者連絡メールについて

関連質問



志政会
伊藤 博幸 議員

東金・九十九里波乗りハーフマラソンの運営について

問 本大会は千葉県内だけでなく全国から参加者が集まり、今年7月に発表された民間企業発表の第25回全国ランニング大会で100選に選ばれるなど、素晴らしいイベントになっていると感じている。大会の魅力としてコースや施設が充実していると謳われており、また、様々なおもてなしが魅力であるとも言われているが、どのような形で県内外から参加されるランナーの方々をおもてなししているのか。

答 大会参加者の皆様に対するおもてなしとしては、会場の東金アリーナ陸上競技場がスタート地点となるため、会場到着からスタート時刻までの間、温かいアリーナ屋内で着替えや手荷物の預かりなど、準備をしながら過ごすことがで

きる。スタート後の、コース内4か所の給水場でのおもてなしをはじめ、普段では決して走ることのできない東金九十九里有料道路や九十九里有料道路を走りながら、九十九里浜の雄大な景色をご堪能いただき、コース終盤ではいちごの無料提供を行っている。ゴール後には、汁物サービスで温まっていただき、アリーナ屋内においてプロのトレーナーによるランナーケアサービスを無料で提供する等、他の大会にはない魅力がある。そしてこの大会の最大の魅力は、大会スタッフやボランティアの皆さん、沿道の市民の方々による心からの温かい声援であると思っている。

関連質問



志政会
塚瀬 一夫 議員

基盤整備事業の取組について

問 本市の農業者数は減少傾向にあり、現状のままでは農地を維持管理していくことさえ困難になりつつある。耕作の条件を整え、意欲ある担い手へ農地を集積・集約していくことが地域の農業を守るための唯一の道であると考えている。

しかし、実際に基盤整備事業を進めるとなると、地権者全員の合意形成が必要になるなど、地域全体の結束が不可欠であり、事業採択に至るまでのハードルは極めて高い。特に事業化前の調査費等の地元負担がネックとなっている。ハードルが高いからこそ、地域任せではなく市が積極的な支援や関与を行う必要があると考えるが、見解を伺う。

答 基盤整備事業は農地の区画拡大や水路・農道の整備を通じて耕作条件を整えるために有効な手段であり、今後の農業の継続にとって鍵となる重要施策の一つであると考えている。

しかしながら、この事業は国・県の補助制度を活用して実施するものであるが、事業採択の要件として、事前の営農計画や換地計画等に係る調査費等、受益者負担は避けられない側面がある。市としては、費用負担や事業効果について地域の皆様に理解いただき、高い水準での合意形成を図ることが事業推進の第一歩であり、丁寧な説明と合意形成のサポートに努めていきたいと考えている。

その他の質問

◆有害鳥獣対策について

個人質問



日本共産党
前田 京子 議員

高すぎる国民健康保険税はあらゆる努力で引き下げを

問 令和7年度の国民健康保険税が値上げとなり、所得200万円の4人世帯では2万6,000円、所得400万円の世帯では5万円も増額となった。来年度も国保財政調整基金を活用する見込みとのことだが、令和9年度以降は基金が枯渇する可能性が高く、国保税の値上げが想定される。一般会計から国保基金への積立てを行うことは、国の交付金が減額となるペナルティーの対象ではない。国保財政調整基金へ積み立て、その基金を活用して国保税を引き下げよう提案するが、市の見解を伺う。

答 今年度に保険税率を引き上げたが、今後、1人当たり医療費が増加する一方で、被保険者数の減少で、保険税収納額は減少し、財源不足は

さらに進んでいくことが見込まれる。そのため、今後も税率を据え置いた場合は、令和9年度には基金が枯渇する可能性が高い。しかし、一般会計から国保財政調整基金に積み立て、保険税の引き下げに基金を活用する方法は、結果として決算補填等を目的とした法定外繰入と変わりがなく、適切ではないと考えている。国保の安定的かつ持続的運営のため、国の制度設計に従いつつ、事業を運営していくよう努力しており、低所得者世帯に対する負担軽減策等の財政支援の拡充を今後も国に要望していきたい。

その他の質問

- ◆国民健康保険制度における子どもの均等割の軽減、保険税滞納世帯に対する考え方について
- ◆東千葉メディカルセンターに関する第5期中期目標改正案に伴う設立団体の財政負担の考え方、送迎バスの増便と選定療養費の軽減による利便性向上について
- ◆中学校部活動の地域展開について
- ◆学校給食の無償化について

個人質問



誠至会
保科 勇 議員

少人数学級と学校の適正配置について

問 さらなる少子化に伴い、学校規模の適正化等の課題がある中で、令和7年度の市立小中学校の在籍数と学級数を見ると、丘山小学校が6学級で1年生が7人、2年生が6人となっている。来年度は複式学級の基準である2学年の合計が16人以下を満たすことになるが、教育委員会の対応内容とその背景は。

また、学校の適正配置については、どのように考えているのか。

担となるだけでなく、異学年の指導時間を均等に配分することが困難となるデメリットがある。総合的にはデメリットが大きいため、追加で配置された教職員を活用して複式学級を解消する予定である。

学校の適正配置については、児童生徒数やそれに伴う学級編制の見込み、施設の老朽化に加えて、現在進めている市全体の公共施設最適化調査の結果などを総合的に勘案し、可能な範囲で早く学校統合や学区再編などの判断をしたいと考えている。

答 複式学級には、上学年が下学年に教えたり、上学年が手本を示したりするなど、異学年で関わり合う相互学習が可能となるメリットがある。一方で、複式学級の担任は、2つの学年の授業準備をしなくてはならないため、大きな負

その他の質問

- ◆文化財保存活用計画について
- ◆文化財活用取組について
- ◆千葉県立東金青少年自然の家について
- ◆廃校・廃園施設の利活用について
- ◆ふるさと納税の寄附金と活用、返礼品について

個人質問



立憲民主党
西原 晴美 議員

東千葉メディカルセンター受診に関する住民の負担緩和を

問 東千葉メディカルセンターは、医療圏内唯一の3次救急医療機関であり、地域医療において重要な役割を担っている。一方、市民からは、税金により病院を支えるお金を払っている上で、選定療養費も負担しなければならないといった同センターに対する疑問の声が上がっており、受診しづらい印象を与えていると思われる。また、通院手段においても、自家用車での通院が困難な市民に対し、タクシー代の助成や市内循環バスの拡充等の利便性向上の対応が必要と考える。市民の負担緩和のため、市民以外の患者との差別化やサポート体制が必要と考えるが、市の見解を伺う。

ための施策を尊重し支えるべきと認識している。市民とそれ以外の患者で負担に差を設けられるものとしては、差額ベッド代と選定療養費が挙げられる。公的医療は、公平かつ平等に医療を提供することが原則であり、市としても尊重すべきと考えているが、状況に応じて法人が実現可能なサポート体制の構築に向け、必要な協議を行っていききたいと考えている。また、通院手段について、法人の運営により無料の送迎バスが運行されているが、それだけでは不便との意見も把握している。関係公共交通機関との連携を図り、利便性の向上に努めていききたいと考えている。

その他の質問

- ◆東千葉メディカルセンターの病床数・職員の適正化、経緯と今後の方向性について
- ◆いじめ対策について
- ◆高齢者の孤立予防、貧困対策について
- ◆新ごみ処理施設建設に向けた取組内容について

答 運営主体は法人であることから、市としては法人が行う医療サービスの充実や経営安定化の

次回の定例会のお知らせ

- 令和8年第1回定例会は、2月24日(火)午前10時から開会される予定です。
- 請願・陳情の提出期限は、2月13日(金)午後5時までです。

詳しくは議会事務局まで TEL.0475-50-1181



インターネットで本会議を見よう

～スマートフォン、タブレット端末でも視聴できます～

傍聴に來られない方も本会議の映像をご覧いただけます。
また、後日「録画」による配信も行っています。

☆議会インターネット中継視聴方法☆

- ①東金市役所ホームページトップ画面の「市議会」をクリックする。
- ②市議会のページの「インターネット中継」をクリックする。

※東金市役所のホームページアドレスは下記のとおり

<http://www.city.togane.chiba.jp>



(議会中継HP
QRコード)

「とうがね市議会だより」にLINEからアクセスできます

LINEの東金市公式アカウントで友達登録、プロフィール登録をすると、議会だよりの発行通知を受け取れます。

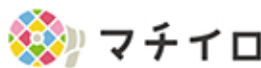


(登録用QR)

「とうがね市議会だより」をアプリ「マチイロ」で!

スマートフォンアプリ「マチイロ」でも閲覧が可能です。

「マチイロ」アプリとは、自治体が発行する
広報紙や行政情報をスマートフォンやタブ
レットで閲覧することができるアプリです。



マチを好きになるアプリ



(閲覧用QR)

令和7年度議会報編集委員会

〈委員長〉 宮沢 敬人
〈副委員長〉 鳥海 翔平
〈委員〉 佐瀬 和隆 桑田 豪
上田 光子 前田 京子

当編集委員会では「とうがね市議会だより」を通じて、
議会活動の情報を発信し、市民の皆様に関心を持っ
ていただけるよう紙面作りに励んでおります。
ぜひ議会だよりに関するご意見・ご感想をお寄せく
ださい。

とうがね市議会だより No.206

令和8年2月1日発行 東金市議会 議会報編集委員会
〒283-8511 千葉県東金市東岩崎1番地1
Tel.0475-50-1181 Fax.0475-50-1289



(議会HPQR)

東金市議会 検索

